



Center for Coaching Psychology, Japan

コーチング心理学 応用ワークショップ 12月15日

【テーマ】：「バリデーション（認める、ほめる）」と問題解決アプローチ

12月15日：相手を認めほめる技術，福祉・教育で活用への応用。あなたは、人をほめることができますか？



「バリデーション・スキル」は、「認知症」などにも活用され、福祉・医療などで利用が検討されている分野です。内容は、コーチング心理学と類似点も多く、今回は、コーチング心理学の理論やスキルも活用して実践します。特に、「高齢化社会」となり、認知症の問題が叫ばれています。「認知症」対策として、利用できるバリデーション・テクニックとコーチング心理学の接点を統合的に活用して、高齢化社会のための福祉的に活用できるスキル検討し、実践します。また、今回は「教育」での接点でも関係が深く、関連するスキルを活用します。

- (1) 「バリデーション(ほめる・認める)」の心理学的な理論と基礎、4つのアプローチとは何か？
- (2) コーチング心理学、認知行動コーチング、「問題解決指向アプローチ」 PRACTICE モデル
- (3) ロールプレイ(役割演技)，自己肯定感を高めるワーク。(カードを利用したコーチングも検討。)
- (4) 未来に向けた「問いかけ」，「予期」・「予防」に向けた対応を目指すために。

※講習会の内容は、少し変更される場合がございますので、予めご了承下さい。

- ★【こんな人におすすめ】★ ●仕事や日常生活の向上を考えている方。●福祉・教育への活用を検討したい人。
●相手を効果的に、ほめたり、育成したり、伸したりしたい人。●心理学や心理療法に基づくコーチングを実践したい人
●自分の性格や強みを理解し、能力をのびたい人。●心理テストで、自分タイプを知りたい人。

【会場】：仙台アエル 5F 情報・産業プラザ 「情報化研修室」

【開催日時】：2012年12月15日(土)

(平日コース) 13:30~17:00(開場 13:10)

※申し込みの最終締め切り 12月14日(金)

【申込方法】 <https://ssl.kokucheese.com/event/entry/60809/>

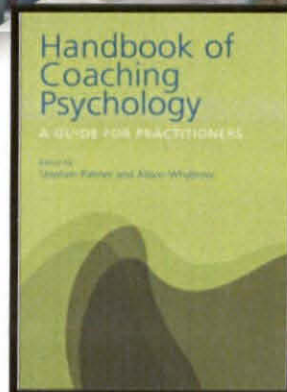
★その他の「イベント情報」：<http://www.coaching-psych.com/> (定期的開催)

◆「実践ワークショップ」は、「1月10日(木)」 18:30~21:00 にも開催予定です。

※テーマ

「新年度の目標設定」と「タイム・マネジメント・コーチング」

先延ばしを防ぐ「時間の心理学」と「認知行動コーチング」，スキルと質問とは何か？



【主催】： **日本コーチング心理学協会** Center for Coaching Psychology